

令和元年度 6月定例会 一般質問

住みやすいまちについて

(1) 消防・救急・医療体制の充実について

Q： 131万人に近い人口を誇るさいたま市における今後の消防・救急・医療体制の充実について伺う。書き換えが迫る消防力整備計画についても併せて伺う。

A： [市長]

さいたま市の安心・安全を確保するため、さいたま市消防力整備計画に基づいて、消防署、消防車両及び人員を計画的に整備し、消防体制の充実強化を進めてきた。現行の消防力整備計画は、平成23年度に10年間の計画として定めたものであり、令和2年度末に計画期間の満了を迎える。この期間を振り返ると、全国各地で発生する地震や風水害等による大規模な自然災害、熱中症などにより、救急出場も増加している。災害に強い住みやすいまちづくりを進める上で、どのような消防体制を構築していかなければならないのか、計画を策定する中で大きなテーマである。

本市では、現行の整備計画に基づき、今年4月に開所した見沼消防署初め、来年度予定している岩槻消防署など、順次整備し消防車両等を増強してきた。次期消防力整備計画策定に当たっては、現行の整備計画における成果や効果について十分に分析を行いながら策定を進めて行く。

(2) ①農業の振興について

Q： 岩槻には、先祖代々受け継いだ農地を、一生懸命という言葉では尽くせないほど頑張りながら維持している人達がいる。岩槻区に限らず全体的において、都市農業でない農業振興についてどのように考えるか。

A： [経済局長]

農業については、我々人間の生命を維持するための装置を生産している皆様方、我々人間が生きるために必要な産業であると理解している。

②遊休農地対策について

Q： 遊休農地対策について、どのように考えるか。また、農業に携わる方々の加速する高齢化への対応はどのようにするのか。

A： [経済局長]

普段から農業委員、農地利用適正化推進委員が現地調査を行っている。その中の主な3つの意見が市へ提出されている。

- ①農業環境の整備・充実…遊休農地の発生を防止するための老朽化した農業用の水路や道路の整備の必要性。
- ②農業後継者の問題…農地を農業者以外の方が相続することにより、農地の管理が困難になっていることから、市や農業協同組合などの関係機関による相談窓口やサポート体制の強化。
- ③農業に従事する高齢者への情報提供の充実…今後耕作が困難になりそうな農地の情報収集や農地の貸借に関する制度の啓発に当たり、市や農業協同組合などの関係機関とのさらなる連携の強化。

高齢化、後継者不足の対応としては、現在、農業用水利施設の長寿命化計画の策定に合わせて、地元の皆様からの要望を踏まえた検討を進めているので、次期総合振興計画の中に積極的な推進ができるように検討して行きたい。

Q： 遊休農地の活用として、菜の花やコスモスを植える事業が行われているが、この取り組みについても力添えを頂きたいが、どのように考えるか。

A： [市長]

菜の花、コスモスの遊休農地対策事業については、現状認識している。そういった事業を今後も進めていくことはもちろんだが、使われなくなった農地については、借りたいという方々に上手くつなげていくことなどを含め、遊休農地にならないための様々な努力が必要かと思う。そういった部分についてもしっかりと協力していきたい。

(3) 学校施設・環境の充実について

Q： 安心安全で豊かな環境づくり、この充実について教育委員会の考えを伺う。

A： [教育長]

学校施設は学習の場であると共に、児童生徒が一日の大半を過ごす生活の場であることから、安心安全で快適な学習環境や生活環境を整備する必要がある。安全安心な学校環境づくりの対応としては、まず耐震工事については、校舎、体育館を平成28年度までに完了。市立小中学校は学校施設リフレッシュ基本計画で大規模改修を行うとされる築40年以上経過した校舎及び体育館が全体の57%を占め、老朽改修が求められている。また、個々の学校施設の状況に応じて対応が必要な時期に屋外防水、外壁塗装など大規模改修を実施し、バリアフリー対策として障がい者対応トイレの整備、段差のある出入口へのスロープや手すりの設置、校庭整備として排水機能の改善やスプリンクラーの設置などを取り組んでいる。

さらに、建築物や電気設備、消防防火設備、体育施設、エレベーター等の保守点検や教職員による日常点検で確認された不具合については、必要な修繕を適宜行っている。

今後も引き続き、学校施設リフレッシュ基本計画による改修工事や必要な修繕等を行うことで、児童生徒並びに近隣の方々にも配慮した安心で安全な学校施設を整備して行く。

さいたま市の情報や、取り組みまちの話題が満載です！



さいたま市ホームページ <http://www.city.saitama.jp>